

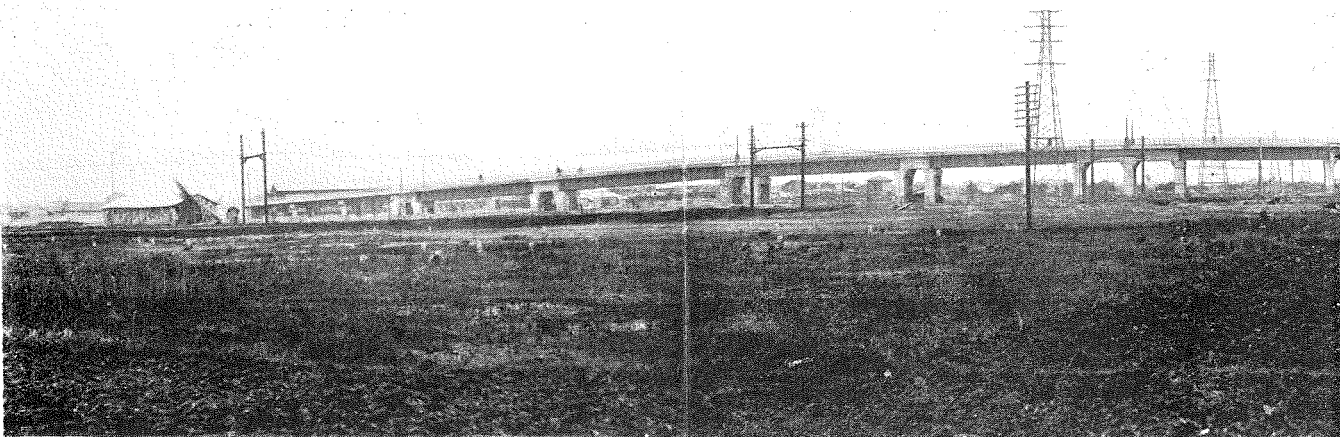
最近に於ける

●
國道改良工事

1. 梅島高架橋

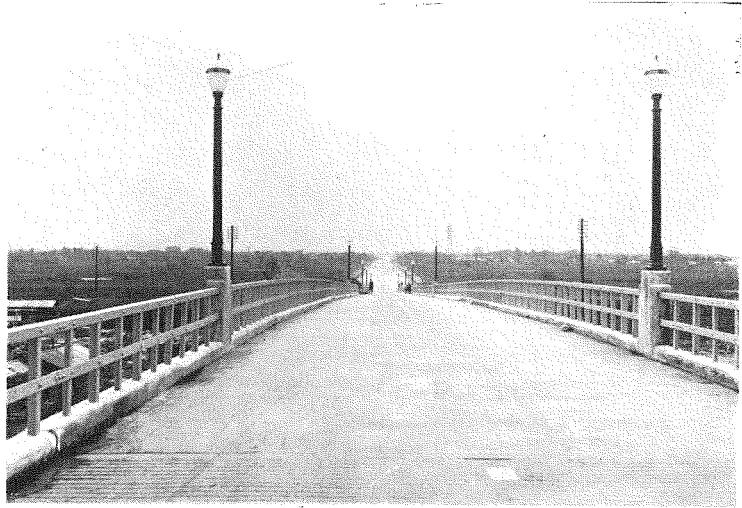
本橋は東京市足立區梅島町に於て、四號國道が東武鐵道と交叉する地點に架せられてゐる。その目的とする處は、東部鐵道と高速度車輛の立體交叉による交通の緩和である。本橋の概要は次の通りである。延長 432

米 909 (内橋梁部 312 米擁壁部 130 米 909。有効幅員 6 米 (但し全路幅は 25 米で道路の中央に 6 米 6 の跨線橋を造り、その兩側に 5 米 70 の緩速車道と 3 米 5 の歩道を設けた。)高さは路面より桁下端まで中央徑間に於て 5 米 6、横斷勾配八十分の一直線、縦斷勾配は二十五



牧野雅樂之丞

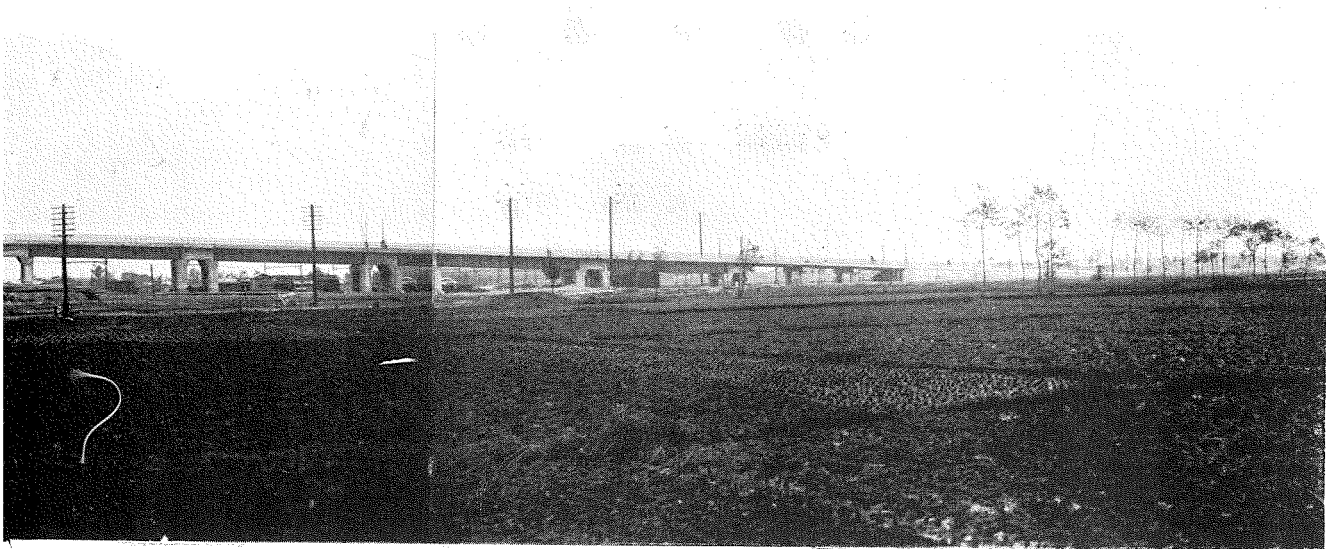
内務省國道改良係

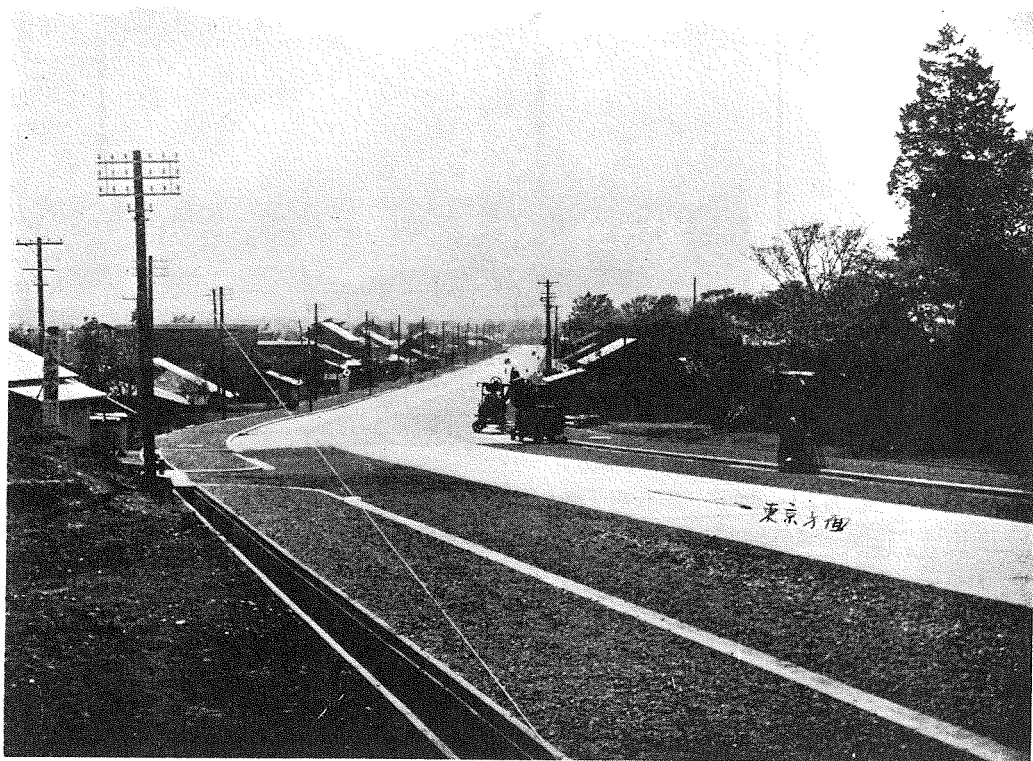


分の一である 型式上路式單桁、鋼鈹桁9連
工型桁6連、徑間長鋼鈹桁20米、工型桁10米
で、總重量336噸327である。橋臺は扶壁式
鐵筋コンクリート2基、橋脚は框構型鐵筋コ
ンクリート1+基 表裝床版厚13輦の鐵筋コ
ンクリート及び厚4輦の碎石コンクリート、

面積 1,812 平方米。工費 176,880 圓、使用人
員33,888 人。昭和7年7月1日着手して本年
3月31日竣功した。

寫眞 前頁上は東京寄。右上は橋梁上より
埼玉寄の遠望。下は全景で左方が東京、右方
が埼玉寄である。





2. 府 中 國 道

8 號國道	幅 員	22米
	延 長	637米
工 費		100,000 圓